

=====

CAPSシリーズ 更新モジュールリリースのご連絡

=====

平素は、弊社パッケージをご利用いただきありがとうございます。  
この度更新モジュールをリリースいたしましたのでご案内させていただきます。

////////// リリースノート //////////

対象パッケージ 総称 : CAPS for CARDNET  
パッケージ名称詳細 : CAPS for CARDNET Version1.9.0  
管理番号 : SR19D023  
リリース日 : 2019/9/2  
適用OS : Windows Server 2016 Standard Edition  
出荷形態 : CD-ROM

変更内容一覽)

CAPS for CARDNET Version1.9.0となります。

- (1) 入力暗証番号12桁対応
- ・仕向業務にて、入力暗証番号をこれまでの平文形式 (MAX8桁) での設定に加え PIN ブロック形式 (MAX12桁) で設定できるよう対応しました。
  - ・被仕向業務にて、CARDNET センタより受信した入力暗証番号を顧客AP へ送信する際に、平文形式、または、PIN ブロック形式のどちらかを選択できるよう対応しました。
  - ・シミュレータのジャーナルログ出力機能にて、入力暗証番号の出力を平文形式、または、PIN ブロック形式のどちらかを選択できるよう対応しました。
  - ・シミュレータの被仕向取引業務機能にて、入力暗証番号をPIN ブロック形式で12 桁まで送信できるよう対応しました。

- (2) セキュリティ強化
- セキュリティ強化の一環として、運用管理画面 - CAPSRMIサーバ間の通信について、SSL暗号化通信に対応致しました。

- (3) 同時取引時の暗号化処理改善

「ジャーナル出力」「売上データオプションファイル出力」「ユーザ公開データ出力」における各データ出力時の暗号化処理について、同時に複数取引が発生した場合に暗号化エラーが発生する場合がありますが、暗号化処理の排他制御を追加し、暗号化エラーが発生しないよう改善しました。

本改善は、以下の条件にあてはまる場合にのみ該当します。  
また、条件に該当した場合でも、現状安定稼働中のシステムで、急激な取引量増加等の変化が予定されていない場合には、特に適用の必要はございません。

- ・バッチオーソリ等、同時に複数の取引を行っていて、下記いずれかの暗号化処理を行っている場合。
- ・ジャーナルログファイルの暗号化
- ・売上データオプションファイルの暗号化
- ・ユーザ公開データの暗号化

適用される修正モジュール)

全モジュールの入替が必要となります。

注意点その他)

◆動作環境

- (1) 本製品が動作する前提としてサーバにOracle社製JDK11.0.3 (64-bit版) の導入が必要となります。
- (2) 運用管理ユーティリティ、CARDNETシミュレータが動作する為に、GUI環境 (XWindow等) が必要となります。  
ディスプレイの解像度は1280×1024ピクセル以上が必要となります。

////////////////////////////////////

本件に関するお問い合わせは、弊社パッケージサポートセンター まで  
ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以上